

NEW STANDARD OFFICE

- コロナ禍の下でクリエイティブを生み出すオフィスデザイン -



ABW / ハウス・ネット本社 (設計/奥野公章建築設計室 撮影/小川重雄)

長引くコロナ禍の下で人々の働き方が変化するのに伴い、新しいオフィスデザインが求められています。そこで、2019年10月に発売した『CREATIVE OFFICE DESIGN』に続く、さまざまなオフィスを紹介する増刊を発刊します。ウィズコロナやアフターコロナを踏まえたオフィスデザインをテーマにした巻頭特集に加え、オフィス25件をピックアップ。掲載事例は、クリエイティブな生産性を向上するミーティングルームやコワーキングスペース、他業種が提供するワークスペース、集中を促すスモールオフィスなどを予定しています。

本誌はデザイナーのみならず、オフィスリニューアルを検討する経営者や総務担当者が手に取ってこれからのオフィスを考えるための実務に即した一冊とします。ぜひ、企画趣旨をご理解いただき、広告出稿をご検討ください。

【スケジュール】

- 発売日
2021年4月14日
- 広告申込締切
2021年3月10日
- 広告原稿締切
2021年3月15日

【広告料金】

掲載スペース	サイズ(天地×左右mm)	カラー	モノクロ
1ページ	297×210 mm (断ち切り)	400,000円	200,000円
1/2ページ	132×185 mm (枠付サイズ)	200,000円	100,000円
*広告料金には別途消費税がかかります。		*初版のみ掲載いたします(海外版および増刷時には掲載いたしません)。	

【概要】

発行/2021年4月14日 体裁/A4判、オールカラー、144P 発行部数/20000部 予価/3,000円(税別)



【掲載物件一例】

1. インキュベーション施設／NICCA INNOVATION CENTER(設計／小堀哲夫建築設計事務所 撮影／新井隆弘)
2. ウェルビーイングスペース／
ESR市川 ディストリビューションセンター KLÜBBエリア(設計／一級建築士事務所タカトマガミデザイン 撮影／吉村昌也)
3. コワーキングスペース／文喫 六本木(設計／スマイルズ)
4. アトリエオフィス／NEW LIGHT POTTERY(設計／ninkipen!一級建築士事務所 撮影／河田弘樹)
5. 異業種が提供するオフィス空間／Mojo Nomad Central(設計／ALT-254 撮影／Kevin Mak)

【本文構成】

巻頭記事「コロナ禍の先に見る、オフィスデザインの新たなニーズ」

デザイナー3人による座談会。彼らがこれまで手掛けてきたオフィスを振り返って、合理化や多様性を踏まえたオフィスデザインのあり方を探っていく。

事例紹介「コロナ禍の下でクリエイティブを生み出すオフィス」

ウィズコロナやアフターコロナという観点において、どのような強みを持っているのかを項目ごとに分類しながら、25事例を紹介。

- ・クリエイティブな生産性を向上するミーティングルーム
- ・ソーシャルディスタンスを踏まえたコワーキングスペース
- ・他業種が提供するワークスペース
- ・集中を促すスモールオフィス

写真、図面、解説原稿、設計・営業データを交えつつ掲載する。特に図面には寸法や注釈を明記。

※詳細な掲載物件はお問い合わせください

株式会社商店建築社 広告部
<https://www.shotenkenchiku.com>

本社 〒160-0023
 東京都新宿区西新宿7-5-3
 TEL (03) 3363-5760
 FAX (03) 3363-5768

大阪支社 〒542-0086
 大阪府大阪市中央区西心斎橋1-9-28
 TEL (06) 6251-6523
 FAX (06) 6251-6460

取り扱い広告代理店